

アラブ首長国連邦・スワイハン太陽光発電プロジェクト向け プロジェクトファイナンス契約の締結について

アラブ首長国連邦アブダビ首長国・スワイハン太陽光発電プロジェクト（以下、「本プロジェクト」）に関し、丸紅株式会社（以下、「丸紅」）が、JinkoSolar Holding Co., Ltd.（ジンコソーラー、以下、「JinkoSolar」）と Abu Dhabi Water and Electricity Authority（アブダビ水電力省、以下、「ADWEA」）と共同出資する Sweihan PV Power Company 社（出資比率は、丸紅 20%、JinkoSolar20%、ADWEA60%）は、本プロジェクトの建設コストに充当されるプロジェクトファイナンス契約を調印しました。

本ファイナンスには、三菱東京 UFJ 銀行、農林中央金庫、三菱東京 UFJ 信託銀行、三井住友銀行、等合計 8 行の銀行団が参加しています。丸紅は、本ファイナンスの組成により、本プロジェクトにおける大きなマイルストーンの一つを達成しました。

本プロジェクトは、丸紅・JinkoSolar・ADWEA が、Sweihan PV Power Company を通じて 1,177MW の太陽光発電プラントを建設し、保守・運転を担い、発電された電力を Abu Dhabi Water and Electricity Company（アブダビ水電力会社、以下「ADWEC」）に 25 年間に亘り売電するものです。商業運転開始は 2019 年 4 月を予定しています。

アラブ首長国連邦のみならず、多くの中近東の国々が化石燃料依存からの脱却及び電力の安定供給の為、再生可能エネルギー発電プラントの建設を計画しています。丸紅は中東の電力安定供給に貢献するべく、火力発電造水事業に加え、再生可能エネルギー発電事業の拡大を図っていきます。

以上

<スワイハン太陽光発電プロジェクト概要>

- ・出資比率：丸紅 20%、JinkoSolar20%、ADWEA 60%
- ・発電容量：1,177MW
- ・運転開始：2019 年 4 月（予定）
- ・売電先：ADWEC
- ・売電期間：25 年間

<参考資料>

- ・2017 年 3 月 1 日付け プレスリリース
[「アラブ首長国連邦・スワイハン太陽光発電プロジェクトの長期売電契約締結について」](#)